

アスマン通風乾湿計 使用法と注意

- 1、アスマン通風乾湿計を箱から出して、測定する地点に吊します。(三脚はしっかり広げ、落ちないようにする。)
- 2、電源を入れる。
- 3、湿球のガーゼにスポイトで水をつける。(余分な水分は取る。)
- 4、3分以上経過したら、乾球、湿球の値を読みとる。(迅速に乾湿温度を読みとる)
- 5、換算表または、計算式で相対湿度を求める。

- 空気の吸い込み口は、できるだけ 1.5mの高さにする。
- 機械に壁や人体が長く近づかないこと。(読み取りの目盛りの温度上昇するので)
- 再度湿球のガーゼに水分を吸収させた後は、3分以上経過してから測定する。
- 温度計を壊さないようにする
- 電池は使用毎に入れ、使用後は取り出して箱に収納する。

